

冠者

2月16日のクラス会で、出席者全員に
私の作った水彩の花の絵を1枚ずつ
配りました。(すべて異なる絵です)

とれで、欠席された貴君には別途お渡し
し可子にしました。

末期胃癌で、余命いくばくもたがなかったので、
せめても諸君への感謝の気持ちで、何かお別れの
しるしを差し上げたいと考えたのです。

花の命ははかないと云います。しかし、どの毅然
とした、美しい生き方に魅了されています。私も花
のように生きたかったとつくづく思っています。

おえ気で お暮し下さい。さようなら。

不備。

2002.2.16.

藤井章男